

平成30年3月20日

石勝支線 新夕張～夕張間の運転再開について

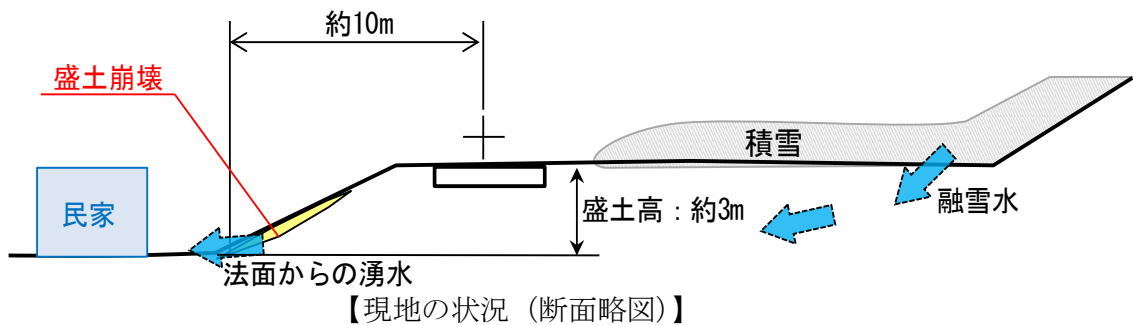
石勝支線 新夕張～夕張間については、低気圧接近に伴う気温上昇及び降雨により斜面崩壊のため、平成30年3月9日より運転を見合わせていましたが、第三者機関（(公財)鉄道総合技術研究所）の専門家による調査、及び線路周辺の除雪作業、ならびに水抜きパイプの新設やふとんかご工などの復旧作業を行っておりますが、3月31日以降の運転再開の目途が立ちましたのでお知らせいたします。

なお、今後の進捗状況によっては、運転再開時期が変更となる場合がございます。その際はあらためてご案内させていただきます。



【現地の状況（全景）】

○想定されるリスク



【現地の状況（断面略図）】

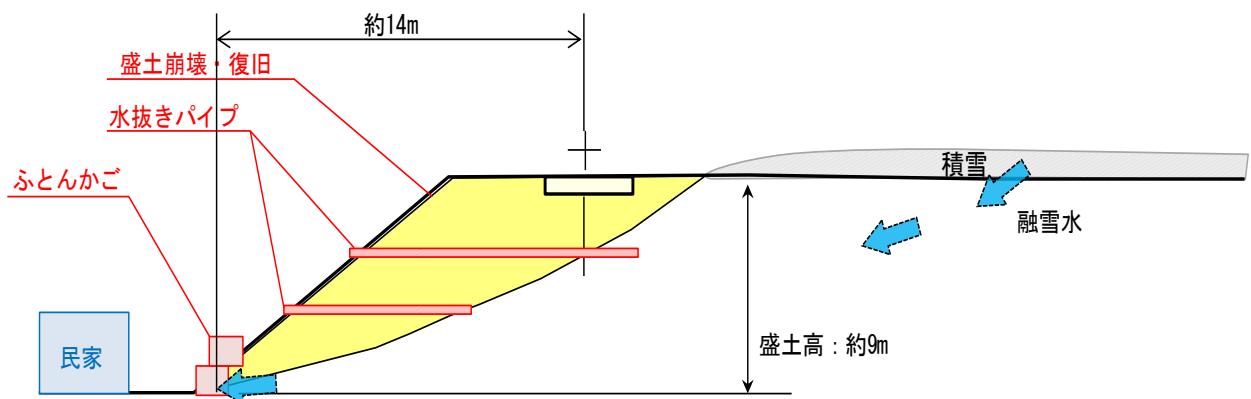
融雪水により盛土内の水位が上昇し盛土が崩壊するリスクが想定される

○過去に発生した同種事象

平成24年4月27日 石勝支線 鹿ノ谷～夕張間（今回の被災箇所より約1.4km離れた場所）
融雪水により盛土内の水位が上昇し盛土が崩壊した（延長約50m、幅約18m、高さ約9m）

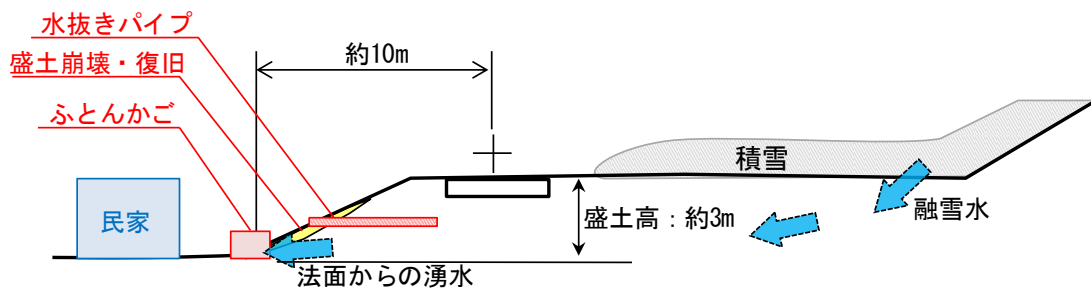


○平成24年4月27日 盛土崩壊の状況と対策



【対策工：ふとんかご設置、水抜きパイプ設置、盛土復旧】

○今回の状況と対策



【対策工：ふとんかご設置、水抜きパイプ設置、盛土復旧】